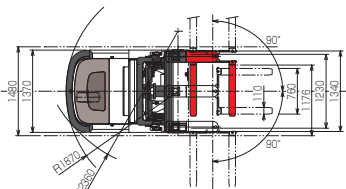
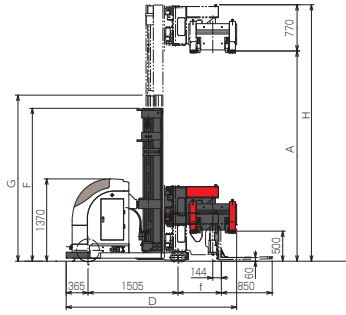


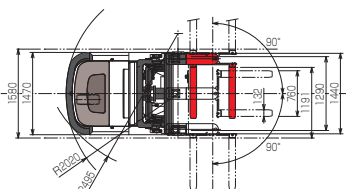
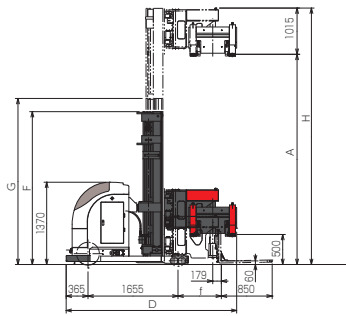
RACK FORK AUTO

ラックフォークAUTO 二面図

RFTL10-MG80LA



RFTL15-MG80LA



無人フォークリフト LINE UP



■製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
 ■このカタログの内容は2018年11月現在のものです。
 ■京都工場並びに滋賀工場、安土工場はISO9001およびISO14001の認証を取得しています。

Logisnext

三菱ロジスネクスト株式会社

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1 TEL.075-956-8688

www.logisnext.com

販売店

5000/1811 (TW)90S192

ニチユ 物流システム

NEW

レーザー誘導で走行ルート
無限大∞

レーザー誘導方式無人フォークリフト

RACK FORK AUTO

ラックフォーク オート

〈1.0t~1.5t積〉



床面工事が不要

走行レイアウト変更が容易

工程間搬送 保管作業の 自動化

高層ラックでの入出庫作業を自動化
最小通路幅での3方向荷役で
スペースを有効活用

NEW

レーザー誘導方式無人フォークリフト RACK FORK AUTO

ラックフォーク オート



ご紹介ムービーはコチラから

三菱ロジスネクスト レーザー誘導方式AGFの特徴

- 1 床面工事が不要（既設や賃貸の工場・倉庫に最適）
- 2 稼働を止めずに設備導入（工期短縮）
- 3 オペレーションの変化に柔軟に対応できる（レイアウト変更、役割追加、増車、減車など）
- 4 独自の複数台運行制御システム **Route Optimizer** の採用で生産性が向上

レーザー誘導で走行ルート 無限大∞

レーザー誘導とは

AGF上部のレーザー scanner で反射板をスキャンし、
車輛の現在地を認識して走行する技術です。

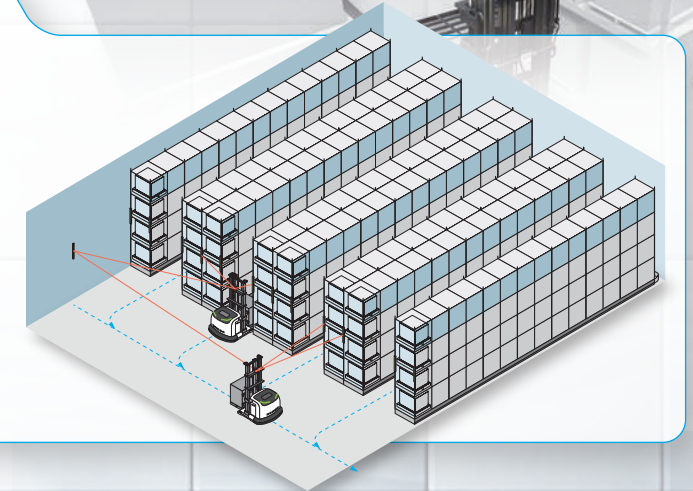


レーザー scanner

レーザー誘導だから

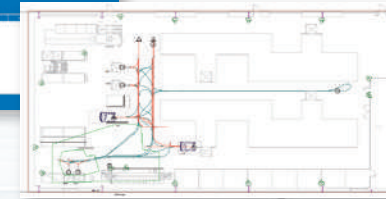
床面工事が不要

走行レイアウト変更が容易



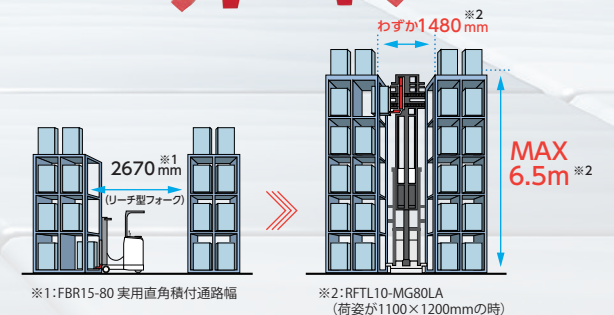
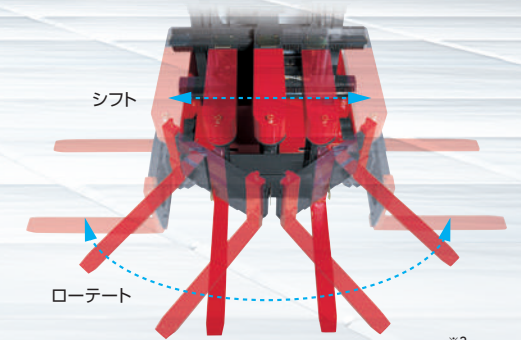
Route Optimizer ルート 最適化システム

運行管理端末に登録した複数の稼働指示に従い、レーザー誘導
方式ラックフォークを複数台同時に稼働させる制御システムです。
独自の運行制御技術により、限られた空間で、それぞれが最適
ルートを選択し作業の効率化を図ります。



わずか 1480mmの 通路幅で 3方向の荷役が可能

車体の向きを変えずに、左右前方の3方向の荷役が可能となる
のでリーチ型フォークリフトと比較して通路幅は大幅に減少。
さらに揚高は最大6.5mまで対応できます。



一目でわかる操作画面

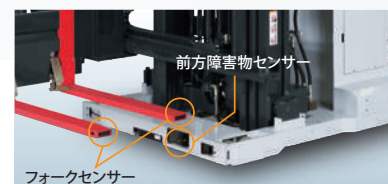
車両の状態を画面に表示します。



無人運転時の安全性確保

前方障害物センサー

前方の障害物を検出し、減速または停止します。



障害物バンパー (サイド部はオプション)

ソフトバンパーで障害物に接触すると停止します。



方向指示器

走行中の進行方向側にLEDライトが点滅して注意を
促します。

